

2023職場体験感想文コンクール

タイトル	「働くこと」の意味	事務局	205
学校名	酒田市立第二中学校	氏名	ファンボダン

「働く」とは何で、どういう点で必要かということに対して僕は生きるため、つまりお金をかせぐために働いているだけだと思えることがたくさんあった。もちろん自分がやっていて楽しいことをやっていると言っている人も見たことがあるが、自分の考えでは働くことが楽しいとは景色に対してありえないことだったからいくら楽しくても仕事となれば飽きてくるしつまらなくなるのが当然だと思っていた。

実際に僕もいろいろな塾に通っていたので、その気持ちをよく分かってきた。見た目でいくら楽しそうなことでもやってみて、やってみて楽しいことでも深くやってみれば「大変だったからだ」。なので僕は今まで、同じように大変だったらお金をもって稼げる職業につけたいのに、なぜお金の稼ぐ量が他の職業より少ない職業を選ぶ人がいるのだろうと思っていた。今回の職場体験で僕は、三ライニに行くことになった。仕事は思ったより大変で立っていることが多く、僕は再び前述のことを考えるようになった。

しかしながら最後のインタビューのときの職員のあの話を聞き、僕はほんの少しだけ変わったのである。「仕事をしていて楽しいときはいつですか。」という質問に対して「お客様に喜んでいただける時です。」という答えをいただいたからだ。そこで僕は「働くこと」に対してもう一回考えてみるようになった。「働くこと」はもちろん大変だけどそれによる「やりがい」というものがあり、それらが積って一人の「人」としてこの社会で生きていくという思いが伝わったようだった。最後に、今も僕はまだまだ子供で、自分がどの道を進んでいくかよく分からない。しかし、今回の職場体験を通して思うようになったことがある。それは、この社会というものはどんな人でも必ずいろんな人と関わっていき、その中では自分たちが知らない

場所では自分の役目を果たしている人も多くいて、自分もそのように目に見えることだけではなく、他の人の助けになるような人になりたいということだ。これからその気持ちを込めて「働くこと」の本当の意味を探しながら、自分の夢を開拓していきたい。